

米国にパワーエレクトロニクス工場を新設、2017年8月から生産開始 拡大する北米再生エネルギー市場に対応した増産体制を確立

東芝三菱電機産業システム株式会社(以下、TMEiC)(社長:山脇 雅彦)は、北米におけるパワーエレクトロニクス事業強化の一環として、米国テキサス州ヒューストン市に隣接するケーティ市に新たに建設中のパワーエレクトロニクス工場(敷地:3.24acre/13,100m²、建屋:45,000sq.ft/4,180m²)が、2017年8月に竣工し、生産を開始します。

当社は2014年から、ヒューストン市に現在のヒューストン工場を本格稼働しています。今回の工場増設により太陽光発電用パワーコンディショナー(PCS)の生産能力は約3倍となります。

図1 ケーティ新工場
テキサス州 ケーティ市(新設)



当社は、米国の2か所の工場設立に約25億円を投資し、2016年度に約20億円の売上を実現しました。さらに、2017年度に約2.5倍の50億円、3年後の2020年度には、約5倍の100億円規模の売上を計画しています。また新工場設立に先駆け、大容量PCSの製品を開発し、高効率かつ単機大容量3.2MW(従来2.7MW)のPCSを、新工場で製造します。

今回竣工する新ケーティ工場と既存のヒューストン工場にて、PCS、モータ駆動用インバータ装置など、日本が誇る高品質で競争力のあるパワーエレクトロニクス技術応用製品を、北米市場に供給します。

報道関係からのお問い合わせ先

東芝三菱電機産業システム株式会社 経営企画本部 ブランド企画グループ <http://www.tmeic.co.jp/>
〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン Tel: 03-3277-4319 Fax: 03-3277-4578

TMEiC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレーターとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。